



自分たちの手でまちづくり、それが「コミ協」です

小学校区を基本とし、自治会を中心に、PTA、青少年育成協議会、民生・児童委員協議会など地域の様々な団体が構成されています。

発行 横越コミュニティ協議会
事務所 江南区横越出張所
新潟市江南区横越中央1丁目1番1号
電話 025-385-2111

ハッピーコサージュプロジェクト

ハッピーコサージュプロジェクトとは

横越小学校の6年生と保護者、学校、コミ協が一緒になり取り組んでいるプロジェクトです。チューリップの栽培からコサージュ作りまでの作業を通して、児童・保護者・地域の繋がりや強め、地元横越への愛着を育むと共に伝統を継続する仕組みづくりを行っています。親子で作ったコサージュを胸に付けて卒業式を迎えます。



卒業おめでとう

事業スケジュール

- [平成30年]
- 4月 花摘み
- 6月 染め付け
- 6月 球根掘り
- 10月 除草、耕うん
- 11月 植えつけ、施肥
- [平成31年]
- 1月 コサージュ作り
- 3月 除草
- 3月 卒業式



コサージュ作り

に参加して

平成30年度卒業生保護者 原 愛

昨年の4月から1年を通して、6年生のコサージュ作りに参加させて頂きました。

今年度は、いつものコサージュ作りの他に、6年生自身で球根を植える事から始まりました。その為か、一つ一つの作業を真剣に取り組む子供たちの姿がとても印象的でした。

また、2月には子どもと一緒にコサージュを仕上げました。同じコサージュでも、それぞれ形が違い、また味のある作品が出来て、貴重な体験が出来たと感じました。

このコサージュを制服につけた6年生の卒業式がとても楽しみです。



[嫁入り船復活プロジェクト]

嫁入り舟で挙式をあげるカップルを募集します。

昔の嫁入りの様子を再現した「嫁入り船」で、思い出に残る結婚式を挙げませんか？ 新潟市内の結婚式場の全面協力、感動がたくさん詰まった結婚式です。6月までに挙式を予定しているカップルはぜひご応募ください。

※衣装代他、かかる費用はすべて無料です

♡応募要綱♡

- ・新潟市内に住所のある人(どちらかでもOK)
- ・入籍しているもしくは6月までに入籍予定で、挙式を挙げていないこと

♡応募先♡

- ①名前②生年月日③住所④TEL
- ⑤応募動機を明記しメールでお送り下さい。
- ✉ yokogoshi.community@gmail.com
- ※締め切り後、審査抽選をさせていただきます

締切 4/13 (土)



ボランティアも募集します

挙式を手伝ってくれるボランティアを募集します。表題に「ボランティア希望」と明記し①名前②TELを書いて上記のアドレスにお送り下さい。

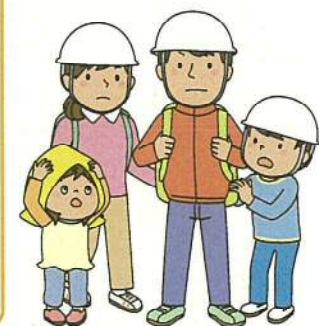


携帯型発電機を防災訓練や地域イベントに貸出し中

横越コミュニティ協議会では、地域の防災力向上のため、携帯型発電機を赤十字奉仕団とともに購入し、江南区横越出張所に保管しています。これは災害発生時、必要な地域で使用いただくためご用意したものです。いざという時に誰でも使えるよう、地域の防災訓練やイベントにも貸出していますので、多くの人にお使いいただければと思います。



■貸出し申し込み■
江南区横越出張所
☎385-2111



新時代へ

横越コミュニティ協議会
会長 佐藤 正明

平成の大合併から14年、その平成もあとわずかです。終わりを告げ、新年号に期待と希望を持って春を迎えます。

今年度も、嫁入舟をはじめ数々の事業を実施しました。

全国的に災害の多い年でもあり、水害を経験した三条市、中越地震の旧山古志村、小千谷市の被災地を視察しました。

阿賀野川、小阿賀野川流域に住む者として災害時の知識や備えの大切さを学んだ視察研修でもありました。

今年度も、地域課題やコミュニティの振興に向けて進めてまいります。

皆様方のご支援をお願いいたします。



主な活動報告 平成30年度



「写真コンテスト」

小阿賀花嫁大賞「最高の笑顔」大橋久子様



実施日 6月10日(日)

嫁入り舟 復活プロジェクト ちよつぷりスター気分

新郎 永木 勇希

六月の雨が続く中、その日だけは朝から晴れてくれました。
私の着付けが終わり、妻が白無垢で現れた時、晴天の空に美しく映えた姿に、見惚れてしまいました。着せてあげることができてとても嬉しく感じました。
嫁入り船は、約三キロメートルの川をゆつくりと一時間かけて下ります。その間、知り合い、友人、地域の方々から「おめでとう」と祝福の言葉をたくさんいただきました。到着した船着き場では、取材をされたり、カメラを持った方々にポーズをお願いされたりと、少し恥ずかしくもありましたが、ちよつぷりスターになった気分になりました。
次に、北方文化博物館から人力車に乗せていただきました。その時も写真をたくさん撮っていたいただき、多くの方々から祝福され、とても素晴らしい一日になりました。妻を一生大切にしていこうと強く思うとともに、これからも人を幸せにするこのような行事を続けてほしいと思いました。

実施日 7月31日(火)

楽しく学ぶ防災の日 (地域の茶の間で過ごす)

江南区産業振興課 小川 理英

昨年7月31日、新潟市新任職員研修の一環で、老人福祉センター横雲荘で行われた防災イベントに参加させていただきました。小学生は夏休みということもあり、一日を通して三百名以上が来場されたとのことでした。
私は横雲荘内にある地域の茶の間「お〜うん」で利用者の方々と一緒に過ごし、昼食準備や防災訓練の避難誘導などのお手伝いをさせていただきました。利用者との会話の中で、「高齢の方が今日は若い人がいっぱいいて楽しい」と話していたこと、小学生が「夏休みは家に誰もいない



実施日 10月13日(土)

ピカピカ大作戦 地下道清掃に参加して

横越中学校3年エコポラ委員長 佐野 優美香

ピカピカ地下道清掃にエコポラボランティア委員会として参加しました。たくさんの方々が協力してキレイにすることができました。地下道にはたくさんの落ち葉がありました。「ゴミを集めるだけではなく、壁や手すり、天井の隅々まで清掃しました。大変でしたがそれを上回る達成感を感じることができました。
ピカピカ地下道清掃では地域の方たち

1月6日(日)

もちつき大会 に参加して

横越小学校3年 山本 風璃

もちつき大会では、みんなががんばって、つけたと思います。
もちをつくのには、たくさんの方がかわっていました。
おもちを、たべたらもちもちしていました。
しゅうほうしゃもきました。
消しゴムもくばっていました。
「かじを、おこさないようにしましゅう」ということを、はなしていました。
僕は、それをきいて、気をつけようと思いました。
もちつき大会に行けて、うれしかったです。



くさんふれあつたため、地域のことを知れたり、つながりを感じることができました。今後のボランティア活動も参加したいと思います。



実施日 10月21日(日)

防災先進地視察研修 に参加して

横越防災士 渋谷 義裕

昨年10月21日に横越コミ協の主催で行われた防災先進地視察研修会に自治会役員、コミ協役員のみなさんとともに防災士として参加してきました。
最初は、横越地域で最も身近な災害である水害を学ぶことができる三条市の水防学習館。次に中越地震の経験を学ぶことのできるやまこし復興交流館「おちたる」と小千谷震災ミュージアム「そなえ館」を訪問し、日頃からの備えの重要性を改めて認識しました。



地域の防災訓練への参加を通して「自然災害は繰り返す」ことを肝に銘じ、自分たちが住む地域の特性を認識しておくことが重要です。

その他の活動

7月17日(火)

嫁入り舟写真コンテスト



11月18日(日)

一生そばに寄り添ってそば打ち合コン

11月20日(火)~12月13日(木)

福祉そば打ち



12月5日 特別養護老人ホーム 横雲の里にて

毎週火曜・木曜

地域の茶の間 お〜うん



老人福祉センター横雲荘にて開催中